

KOIZUMI コイズミ照明器具用部品 取扱説明書

型 番 AEE590145

お客様へ

コイズミ照明器具用部品をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくご覧の上、正しくご使用ください。

保存用

【安全上のご注意】

⚠ 注 意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると
傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性があります。



禁止

指定以外の電池、種類の異なる電池や古い電池を混ぜて使用しないでください。極性表示の通りに電池の"+"
"-
"を正しく入れてください。また、充電式(Ni-Cdなど)電池は使用できません。
→電池が発熱して、破裂・液もれの原因になります。

■ 定格

型 番	適合電池
AEE590145	単3形電池 2本

■リモコン送信機のご使用方法

※この図は一部抽象化した共通部品図です。

※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。

調光(▲▼)スイッチ

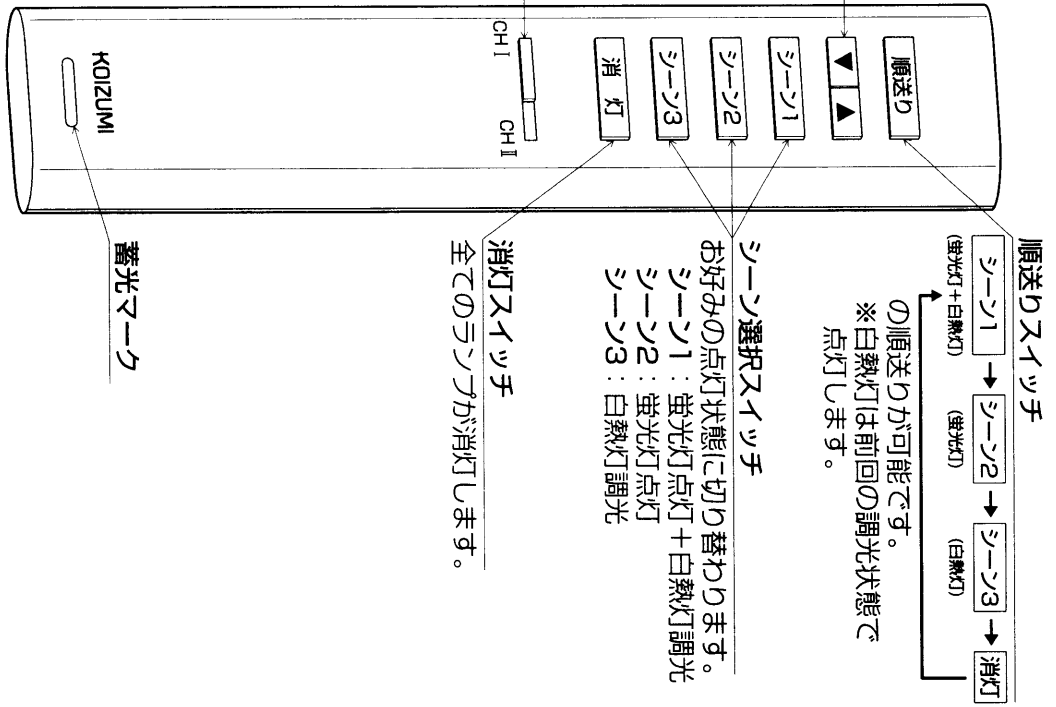
▲あるいは▼スイッチを押し続けると白熱灯を100%~0%の間で好みの明るさに調節できます。

チャンネルスイッチ

2台の器具を個々に操作する場合には器具側のチャンネルと合わせます。
※チャンネルスイッチの設定については器具側の説明書をご確認ください。

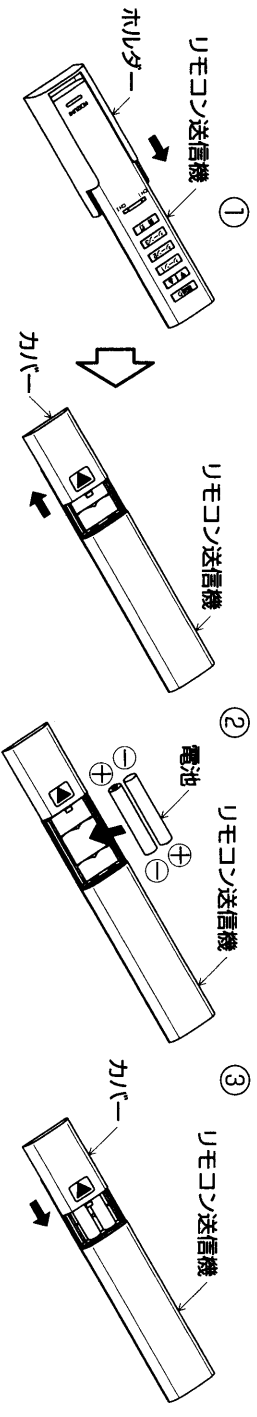
〈付属部品〉

- ホルダー・・・・・・・・・・1個
- 取付用木ネジ
φ4.0×20mm・・・・2本
- 単3形電池・・・・・・・・2本



1 リモコン送信機をホルダーから取出す

- ① リモコン送信機裏側のカバーを手前に引き、カバーを外す。
- ② 電池の極性を表示に合わせて入れる。
- ③ カバーを取付ける。



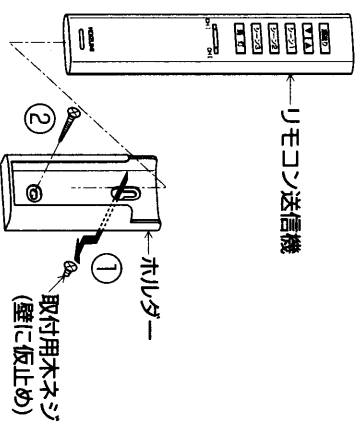
お買い上げ時にセットされている電池はモニター用電池ですので、早く切れることがあります。あらかじめご了承ください。

2 リモコン送信機を壁などに取付ける場合

- ① 必ず付属の取付用木ネジ1本を壁に仮止めしてから、ホルダーを引っ掛ける。
- ② 2本目の取付用木ネジを取付けてから仮止めの取付用木ネジをねじ込み、固定する。

※その際、強く締め込まないようにする。ホルダーが破損するおそれがあります。

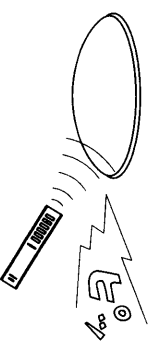
※操作する場合はホルダーから取り出し、器具に向けて行なってください。



3 リモコン送信機を操作

すると確認音が本体よりします。

※器具本体の信号音スイッチの設定が“切”の場合、確認音はしません。



4 使用上の注意

- このリモコン送信機は、コイズミ照明器具専用です。
リモコン式テレビなどには使用できません。
他社の照明器具が動作する場合がありますが故障ではありません。その際は、器具とリモコン送信機のチャンネルを切り替えてください。
- 電池の寿命は、1日10回の常温使用で約半年です。電池は半年を目安に、必ず2本同時に交換してください。
※充電式(Ni-Cd)電池は使用できません。
- リモコン操作時に、リモコン受信部の向きにより作動しにくい場合がありますが故障ではありません。
リモコン送信機の向きを変えてリモコン操作してください。
- 器具によっては、反応が遅い場合がありますが故障ではありません。
スイッチを早く押すと反応しない事がありますので、ゆっくり操作してください。
- 長時間使用しない場合は、壁スイッチをOFFにしてください。
リモコン送信機で消灯した場合、照明器具側に待機電力がかかり電力を消費します。
- 壁スイッチで電源を切った場合は、リモコン送信機を操作しても器具は動作しません。
壁スイッチで電源を入れてから操作してください。
- リモコン送信機は、落としたり、水をかけたり、ふみつけたりしないでください。故障の原因になります。
- 温度の高くなるものの近くでは使用しないでください。過熱・故障の原因になります。
- 室温が高い場合は、点灯直後の再操作に時間がかかることがあります。
器具内の温度が上昇しますと正常に戻ります。
- リモコン送信機の発信部が汚れますと作動しにくくなります。
乾いた柔らかい布などで汚れを拭き取ってください。
- リモコン送信機の周囲にしゃべい物がある場合、作動しない場所があります。しゃべい物をさけて再度スイッチを押してください。
- 器具をご使用になる部屋の天井・壁・床などの色が黒っぽいとリモコン送信機が作動しにくい場合があります。

